

ブライダル産業新聞に掲載されました

9月3日発表の『ハウスウェディング』ランキングについての記事が、ブライダル産業新聞9月21日号に掲載されました。

第1029号 (昭和63年7月7日第三種郵便物認可) BRIDAL ブライダル産業新聞 2018.9.21 (毎月3回1日/11日/21日発行) (1)

BRIDAL INDUSTRY

ブライダル産業新聞

NEWSPAPER

SEPTEMBER 21

第1029号

発行所：㈱ブライダル産業新聞社 〒104-0061 東京都中央区銀座 8-11-1
TEL 03(5537)8531 FAX 03(5537)8533 発行人：池田慶徳 年間購読料 32,400円(消費税込み)
E-mail: info@bridalnws.co.jp



オリコン「ハウスW」顧客満足度ランキング

オリコン（東京都港区）は、9月3日、ハウスウェディングの顧客満足度ランキングを発表した。今年で4回目となる調査であるが、より顧客の声を反映できるよう3年分を集計。その結果、初めてランクインしたプラス（名古屋市区）が一位に輝いた。今号では河合達明社長のインタビューも合わせて、同社の満足度を検証していく。（表内の名称は発表通りに）

ハウスウェディング ランキングTOP10

総合		
1位	BRASS	85.16点
2位	IKK	83.38点
3位	Dears Wedding	83.25点
4位	Plan・Do・See	83.13点
5位	T&G	82.84点
6位	ブライダルプロデュース	82.77点
7位	アニヴェルセル	82.76点
8位	FIVESTAR WEDDING	82.67点
9位	アルカンシエル	82.33点
10位	NOVARESE	82.21点



2～3面 特別インタビュー
プラス 代表取締役社長
河合 達明氏

初のランクインでプラスが総合首位

「13項目全てでトップを獲得！」高い評価を受ける

「他者にとっても驚きたい」プラスは67.6%を記録

oricon ME調査によるハウスウェディングのオリコン顧客満足度ランキングは、今年で4回目となる。よりランキングの精度を高めるために、今年とは2016年、2017年、2018年の3年分のデータを反映、サンプル数も4397人に達した。過去5年以内に結婚式を実施した新郎新婦を対象とした調査である。

同社は各業種の満足度調査を実施、発表している。保険や、転職サイト、フィットネスクラブなど消費者向けの業種のほか、福利厚生、複合機といった法人向けのサービスも対象としている。そのカテゴリーは、109にも及ぶ。顧客満足度の結果をCMなどのプロモーションに活用する企業も増加している。

ブライダル関連では、結婚式情報サイト、結婚式相談カウンター、格安ウェディングに関して調査を実施。また結婚相談所のファンキグも行っている。

ハウスウェディング分野のジャンル別規定人数は、100人以上に設定しており、自ずとランキングには全国規模で複数店舗を展開している企業（プラス）が入っている。今年、ジャンル別規定人数を超えたのは、調査対象19社中12社だ。

今年のトップに輝いたのは、プラス。昨年は、規定人数に達していなかったためランキング対象外であったが、規定人数の半数以上の回答があり、評価項目が60点以上

の推奨企業として紹介されていた。今年、規定人数に達し、一躍トップに躍り出した（その他には4位のPlan・Do・Seeも昨年の推奨企業からのランクイン）。

プラスは85.16点で、2位のアイ・ケイ・ケイの83.38点とは、約2点差をつける評価を受けている。また注目は「他者への推奨意向」。これは、どの程度その企業のサービスを他者に薦めることができるかについて「A:とても薦めたい」「B:まあ薦めたい」「C:あまり薦めたくない」「D:全く薦めたくない」の4段階で評価してもらった比率を算出したものである。プラスの場合「A:とても薦めたい」が67.6%に達する。これは次点のPlan・Do・Seeの54.7%と比べても突出した数字となっている。（ちなみに「B:まあ薦めたい」を含めた他社推奨意向の数値に関しては、1位アイ・ケイ・ケイ、2位Plan・Do・See、3位ブライダルプロデュース、4位アニヴェルセル、5位T&Gに続きプラスは4位）。

また、今回のランキングにおいて注目されるのは、13項目の



▲全項目で顧客満足度が高いプラスのウェディング(クルグロフ名古舞)

評価項目別ランキングでも、全てプラスがトップになっている点だ(5面表参照)。12企業がファンキグしている業種のランキングにおいて、全てトップというのは非常に珍しく、それだけ各項目におけるプラスの顧客満足度が高いことが証明されていると評しても過言ではない。

評価項目別で、2位に2ポイント以上の差をつけているのは、「サロンの清潔度、雰囲気」、「新婦のヘアメイクの仕上がりが2カテゴリー、1ポイント以上の差となっているのが「サロンの利用のしやすさ」、「ドレス・衣装」、「乾花」、「引き出物」、「見舞もりの分けやすさ」、「式場スタッフの対応」の項目だ。

年代別ランキングでも、プラスは20代、30代共にトップ。また地域別でも、同社が多店舗を展開する東海、さらに愛知県において1位となっている。

地域別に関しては、ファンキグも変化。関東ではT&G、メモリード、アニヴェルセルがトップ3。甲信越北陸は、T&G、アイ・ケイ・ケイ。東海はプラス、アルカンシエル、エルフワット。近畿はPlan・Do・See、T&G、アルカンシエル。中国四国はアイ・ケイ・ケイ、T&G、九州・沖縄はアイ・ケイ・ケイ、ティーズ・ブレイス、メモリード。また東京都は、T&G、アニヴェルセル、ベストブライダル、神奈川はアニヴェルセル、アプイタルプロデュース、T&G、愛知県はプラス、アルカンシエル、ベストブライダル、大阪府はアルカンシエル、エスクリといったファンクになっている。

プラスは、今回の総合一位、さらに全3項目でトップとなったことを受け、同日にコメントを発表。もともと結婚式の司会をしていた河合達明社長は、「もっと自由に、もっと新郎新婦に寄り添うことが出来れば、結婚式はもっとよくなるはずなのに」との気持ちから、自分たちの結婚式場を立ち上げようと考えに至った。とにかくいい結婚式を創りたいとの思いがスレープにあり、それを実現するために1チャペル1バンケット、ウェディングプランナーの担当一貫制などの独自のスタイルにこだわってきた。徹底した顧客満足度の追求に関しては、今号の2、3面、さらに次号の2面に渡り、河合社長のインタビューで紹介していく。

調査期間 2018年5月18日～6月11日
2017年4月17日～4月26日
2016年6月8日～6月17日 上記3年間

【サンプル数】 4397人
【対象者】 性別＝指定なし 地域＝全国
年齢＝男性18歳以上、女性16歳以上
(共に高校生は除く)
条件＝過去5年以内に国内にあるウェディングプロデュース会社直営の「ゲストハウス」で挙式披露宴を行った人。

【調査対象企業数】 19社
【ジャンル別規定人数】 100人以上 (ランキング対象)